

パ
テ
ィ
オ
池
鯉
鮒

野
外
彫
刻
プ
ロ
ム
ナ
ー
ド
展

2023

OKAI MIKU
岡井 弥玖



- 2000 豊田市生まれ
- 2019 愛知教育大学 入学
- 2020 第2回 U20彫刻展 入選
- 第58回 豊田市民美術展 彫刻 入選
- 2021 第3回 U20彫刻展 入選
- 第59回 豊田市民美術展 絵画 入選
- 2022 第51回 日彫展 入選
- 2023 第52回 日彫展 入選



自分自身の抜け殻を作りました。空っぽになってしまった抜け殻も、自分が自分であった証拠として残るということを表現するため、力強く重厚感のある作品を目指しました。

「器」 2023年制作
W70×D70×H100 cm 樹脂

SAITO YUSUKE
齋藤 勇介

- 2015 静岡県立清水南高等学校 芸術科彫刻専攻 入学
- 2018 静岡県立清水南高等学校 芸術科彫刻専攻 卒業
- 2019 名古屋芸術大学 美術領域彫刻クラス 入学
- 2023 名古屋芸術大学 美術領域彫刻クラス 卒業
- 2023 愛知県立芸術大学 大学院博士前期課程彫刻領域 入学



脆くて強く美しい。そんな人を想いながら制作しました。美しさとは不完全な姿の中にあるのではないかと私は思います。

「巨大で洒脱的で不完全」 2022年制作
W70×D60×H90 cm 陶

MATSUNAGA MIKU
松永 未来



- 2000 愛知県安城市生まれ
- 2019 愛知教育大学初等教育教員養成課程 美術選修 入学
- 2021 まちづくりかりや「南桜街園アート」 出展
- 2022 第51回日彫展 入選
- 東海巡回展 東海日彫会 奨励賞受賞
- 2023 第52回日彫展 入選
- 愛知教育大学初等教育教員養成課程 美術選修 卒業
- 愛知教育大学大学院 入学

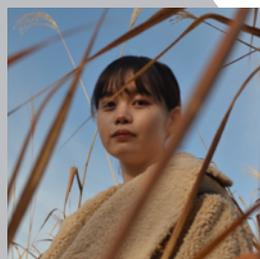


雲の上でまどろむ羊を、桶で表現しました。雲と羊が同化していくような曖昧さ、現実とまどろみの境界線がなくなって揺蕩うように眠る様子を、やわらかいもこもこ感で表しました。この作品を目にする人が、おだやかですこやかな気持ちになれるらいいと思います。

「たゆたふ」 2022年制作
W60×D50×H150 cm 桶

SAITO RINA
齋藤 里奈

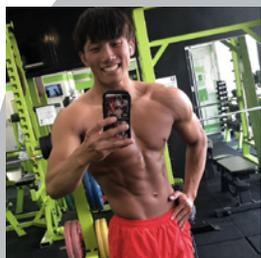
- 2022 愛知県立芸術大学 大学院 彫刻領域 入学
- 2022 二人展「ふたりにうつもの」(市民ギャラリー矢田/愛知)
- 2023 グループ展「SPOT LIGHT」(Gallery Valeur/愛知)



「人のかたち」をテーマに作品をつくっています。陶の持つ柔らかい印象は太陽の暖かさに似ていると感じ、太陽の下でまどろむ人をイメージして制作しました。

「眠りに寄せて」 2023年制作
W30×D23×H20 cm 陶

YOKOCHI TAKUMI
横地 拓海



- 2000 愛知県瀬戸市生まれ
- 2019 愛知教育大学初等教育教員養成課程 美術選修 入学
- 2020 第2回U-20日彫展 U-20 入選
- 2021 第3回U-20日彫展 U-20 入選
- 2023 愛知教育大学初等教育教員養成課程 美術選修 卒業



今回の製作を通して、自分の中にある理想像を妥協なく作品に込めることができました。力強く踏み込んだ脚のストリーションから、背中から肩にかけての肉体系をぜひご覧ください。自分自身が思い描く、夢の舞台での姿を表現しました。

「夢」 2023年制作
W130×D80×H200 cm 桶

OZAKI HARUKA
尾崎 遥

- 2000 三重県生まれ
- 2019 愛知県立芸術大学美術学部彫刻専攻 入学
- 2023 長久手市長賞受賞
- 名古屋工業大学賞(御器所が丘の響)
- 愛知県立芸術大学美術学部彫刻専攻 卒業
- 愛知県立芸術大学大学院 入学



私は日々移り変わってゆく大切なものたちを溢さないようにし、それらを作品に込めて制作を行っています。今作では、変化を恐れつつも空へ向かって進んでいこうとする力強さを作品を通して表現しました。この作品を見た人の心が少しでも上を向けたらいいと思います。

「発」 2020年制作
W30×D45×H30 cm 大理石

会期：2023.9.16(土)～2024.9.13(金)

主催 野外彫刻プロムナード展振興運営委員会
共催 知立ライオンズクラブ
後援 知立市文化協会、知立市観光協会、
知立市教育委員会、知立市

事務局 知立市役所都市計画課都市企画係
TEL 0566-95-0129(直通)

会場 知立市文化会館パティオ池鯉鮒
知立市上重原町瀬瀬口116番地
TEL 0566-83-8100